き な ろ

SAS検査

睡眠時無呼吸症候群

あなたはいびきをかいていませんか? SAS (睡眠時無呼吸 症候群) は睡眠を妨げるだけでなく、昼間に眠くなるなど日 中の生活の質を低下させ、さまざまな病気の原因になります。 早く気付いて適切な治療をすることが大切です。

期間限定 2025年4月1日 2026年3月31日 特別価格



検査方法

2つの高性能センサを指先と胸に取り付けて、自宅で一晩寝る だけです。従来より簡単に検査できるようになりました。

こんな方は要注意!

いびきをかく



睡眠中息が止まる

日中いつも眠い



熟睡感がない



呼吸が10秒以上停止した状態 (無呼吸) が、睡眠1時間あたり5回以上認められ る場合にSAS (睡眠時無呼吸症症候群)と診断されます。放置すると高血圧症、 虚血性心疾患、脳血管障害、糖尿病など、さまざまな合併症を引き起こします。

SASとは?



結果説明について

検査結果は郵送いたします。結果によりSAS外来をご受診いただきます。 また、結果説明をご希望の方はSAS外来をご予約ください。

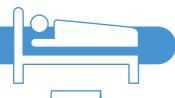
「SAS外来] 毎週火曜・水曜 (午前・午後) / 一部土曜 (午後) 要予約

SAS検査の流れ

後日、検査装置をご自宅へ配送(宅配便)



自宅で検査装置を付けて一晩寝る



検査翌日、コンビニエンスストアから検査装置返送(宅配便)



返送してから約2週間後に結果郵送

SASを放っておくと・・・

急性期のリスク

慢性期のリスク

起床時の頭痛

頭重・倦怠感

集中力・記憶力低下

日中の眠気

交 诵 事 故

生産性の低下

作業ミスによる労働災害





高 血 圧

糖尿病

不 整 脈

狭心症・心筋梗塞

脳出血・脳梗塞

夜間突然死

認知障害







SASは適切に治療すれば、健康な人と同等の生活ができ、 合併症を予防できます。症状に心当たりのある方は、

早めにSAS検査を受けましょう。